

やまもり通信 **7** vol.59

梅雨が明けたら、夏がやってきます。
花火大会など中止になってしまったイベントが多いですが、
今年も変わらずに、すてきな夏を過ごしたいですね。



【加子母の風景】南北街道沿い中区の秋葉山と庚申様。古い道には先人の気配がします。

皆さま、こんにちは。北摂の箕面に店を構えて 34 周年を迎えるイタリアンレストラン MUSHROOM (マッシュルーム) です。

1987年6月にオープンして以来、皆さまに美味しいイタリア料理やソムリエ厳選のワイン、100種類以上に及ぶカクテルなどを提供して参りました。

当店は比較的ゆとりをもって客席を取っていた事もあり、おかげ様でこのコロナ渦の中にも関わらず普段と変わらずお客様に来店していただきました。

感謝の気持ちをこめまして 6 月～ 7 月末の間、当店自慢のピザをテイクアウトで 2 枚ご注文ごとに高い方を 50%引きとさせていただきます。また当店の料理を店頭渡しでのテイクアウトの他、クール宅配便にてお送りするサービスもはじめましたので遠方のご家族やお友達、またご在宅でのお食事にぜひご利用ください。



マッシュルーム
箕面市粟生間谷東5-10-28 TEL:072-728-8698
営業時間: [ランチタイム] 11:30~15:00 [ディナータイム] 17:30~22:00
※日曜及び祝日は21:00ラストオーダー
定休日: 毎週月曜日(祝日を除く) <http://mushroom-minoh.com/>

関西の皆さま。

岐阜県観光連盟では新型コロナウイルス感染症に伴う観光施設や地場産業振興の観点から、岐阜県観光連盟会員が運営するネットショップやECサイトをご紹介します「観光物産ネットショッピング特集」をホームページ上に開設いたしました。

こちらのサイトでは、菓子販売店の「恵那栗工房良平堂」、「玉井屋本舗」、「本家豆大福 だるま堂」、「味噌煎餅本舗 井之廣」、「famfam」。加工食品の「シーポート」、「ひだコロッケ本舗」、「山川醸造」、「飛騨高山よしま農園」、「麵の清水屋」、「明宝特産物加工」、「キッチン飛騨」、「さわ」、「東野」、「萩原チキンセンター」、「森商店」、「元祖飛騨高山らーめん老田屋」、「椿商事」、「高山米穀」。酒類醸造販売の「奥飛騨酒造」、「にぎり酒白川郷倶楽部」。工芸品の「カミノシゴト」、「オゼキ」、「兼松製瓦工業」、「枘工房枘屋」など、幅広いジャンルのネットショップをご紹介しますのでぜひご覧くださいませ。(敬称略、2020年5月25日時点)



「岐阜県観光物産ネットショッピング特集」
<https://www.kankou-gifu.jp/article/net-shopping/top/>

THE OKB Card choice
大切な方への贈り物に。カタログギフト「THE OKB Card choice」は、OKBブランド商品など、こだわりの地域産品を金額別に3コース用意。選んで楽しい、届いて満足”のカタログギフトです。OKBストリートにあるOKBショップで販売されています。

OKB 大垣共立銀行

彩都やまもり
ひとこと日記

クッションモス日記

以前、やまもり通信の「関西のお店」でも紹介させていただいた箕面市にあるお花屋さん「portebonheur」さんにて、ミニ観葉植物の「クッションモス」に出会いました。とてもかわいくてその場でひとめぼれしてしまい、気づいたら彩都やまもりへ連れて帰ってきていました。さっそく加子母子屋の入り口にかざり、大事に育てています。



お花や観葉植物を枯らしてしまうことが多いわたしたちスタッフですが、今回はちゃんと育て方のポイントも教えて、気分十分!毎朝、土が乾燥していないか、葉っぱの様子はどうかチェックして、水をあげて・・・と完全にルーティーンになっています。

まだやまもりに来たばかりですが、すでに愛着がわきすぎて困ります。。葉っぱがもふもふしていて、とってもかわいいので、ぜひ加子母子屋へ見に来て下さいね!おうち時間が増えたいま、おうちに緑やお花などを飾ると一気に気分が上がるので、みなさまぜひお気に入りを見つけてかざってみてくださいね~!

<今月のギャラリー案内> 彩輝館ギャラリー

「岐阜の中山道17宿を巡る旅」開催中。

【期間】～7月20日(月)

京から江戸までを結んだ中山道のぎふ17宿を歌川広重の絵とともに今と昔を比べながら紹介しています。



「また逢いたい夏 岐阜 夏の風物詩」を開催します。

【期間】7月22日(水)～8月31日(月) 今年コロナの影響で中止になった岐阜各地の夏祭りを紹介するとともに、ギャラリー内で郡上踊りや瑞浪美濃源氏七夕祭りの雰囲気再現します。ここに来たらきっとあなたも来年は夏祭りに行きたくなるはず!



郡上踊り (郡上市)



瑞浪美濃源氏七夕まつり (瑞浪市)



おいでん祭 (中津川市)

《彩都やまもり今月のイベント》

新型コロナウイルス感染防止のため長らく休止しておりましたが、感染予防策を取りながら下記イベントを開催することにしました。

「やまもり市」

毎月開催していた「産直市」をリニューアル。大工さん手作り屋台で、朴葉寿司など岐阜の特産物販売に加え、ひのきの木工品や木端なども種類を増やして販売。また、お子様連れにも楽しんでいただける「木のふれあいコーナー」も予定しています。

【日時】7月4日(土)、5日(日)
9:30～15:00頃

【場所】彩都やまもり敷地内

【お問合せ】彩都やまもり(TEL:072-739-6046)



【移住専任相談員】

清流の国ぎふ移住・交流センター (大阪)
関由美子 TEL:090-4083-0231



●大阪岐阜県人会からのお知らせ

先月号で告知しておりました大阪岐阜県人会及び関西岐阜県人連合会の合同総会ですが、現在の情勢を踏まえ先日大阪県人会正副会長会で検討した結果、新型コロナウイルス感染防止のため、今回は時間を短縮し関西在住の会員様限定で開催することといたしました。関西以外に在住の会員の皆様におかれましては、何卒、ご理解・ご了承のほどお願いいたします。

【日時】令和2年7月10日(金) 18時～19時半

【場所】太閤園 2F ゴールデンホール
〒534-0026 大阪府大阪市都島区網島町 9-10
TEL: 06-6356-1110

【会費】7000円(無断欠席の場合は会費を徴収させていただきます)

- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・当日受付にて検温にご協力ください。なお、37.5℃以上の方は入場できませんのであらかじめご了承ください。

【問い合わせ先】

関西岐阜県人連合会事務局 吉田まで TEL: 072-739-6046

関西発⇒
活動の中心板

●関西岐阜県人連合会事務局からのお知らせ

《岐阜への移住を応援しています》

関西岐阜県人連合会では、彩都やまもりギャラリー内での観光 PR だけでなく、移住相談業務も担っております。

新型コロナウイルスの感染防止のため、一時閉館していました窓口を6月1日から再開しています。岐阜へ移住し、自分らしい新しい暮らしのスタイルを見つけてみませんか。ご興味のある方は、一度気軽に相談員に話を聞いてみてはいかがでしょうか。

【お問い合わせ先】

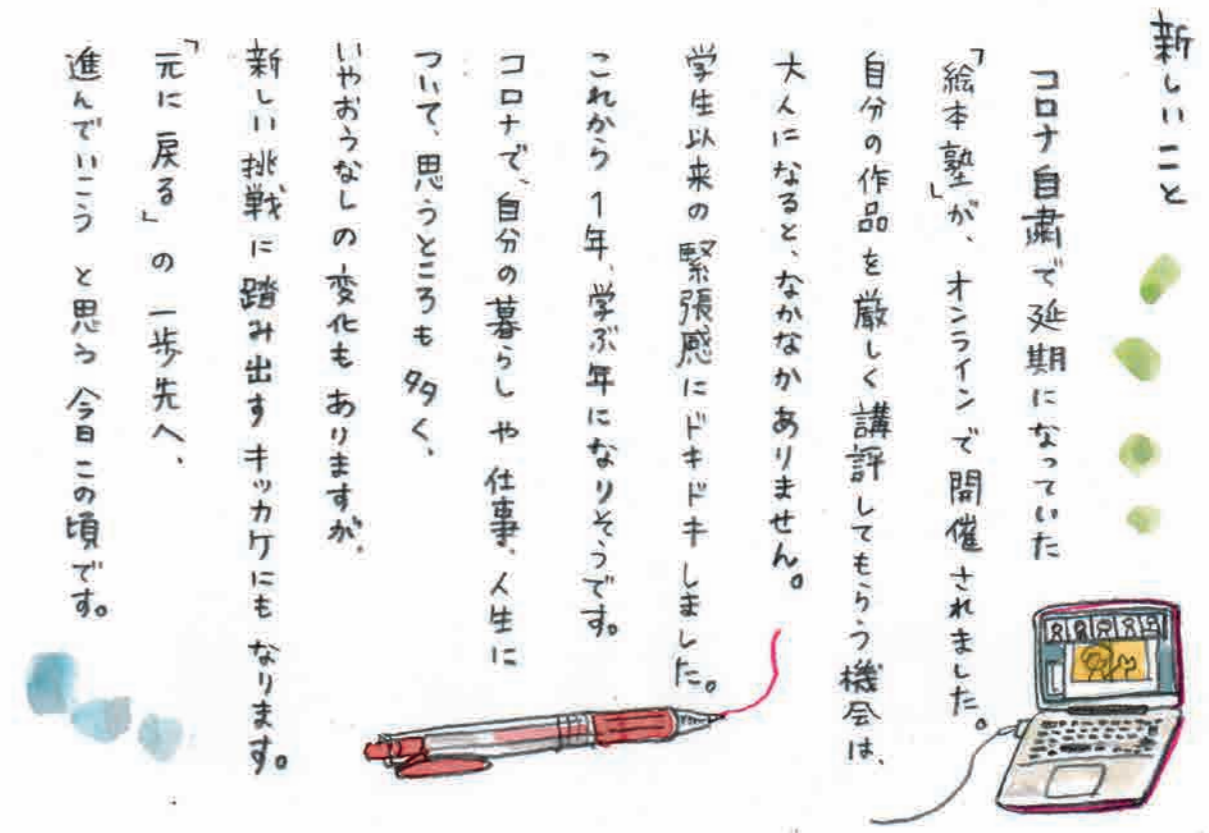
TEL: 072-737-5421(日・月・祝日は休み)
E-mail:gifu-iju@yamamori.site
HP: 岐阜県移住・定住ポータルサイト「ふふふぎふ」で検索ください。
(https://gifu-iju.com)

【相談窓口】

※相談員が駐在していない日もあります。事前にお問い合わせください。

- ① 大阪ふるさと暮らし情報センター
大阪市中央区本町橋 2-31 シティプラザ大阪 1 階
- ② 彩都やまもり
箕面市彩都栗生南 1-17-26
関西岐阜県人連合会ふるさと交流サロン

本間希代子 絵描きイラストレーター 名古屋生まれ。加子母に移住して23年目。古楽器奏者の夫と娘と日々バタバタと加子母ライフを楽しんでいます。アトリエ玉手箱 <http://febako.jp>



加子母の人 歴史の道⑦
第53回 上桑原／稲荷とお寺

国道沿いに「道の駅加子母」や「加子母郵便局」、夏祭りでは花火もあがる「福崎公園」、「ふれあいのやかたかしも」などが集まる上桑原地区。江戸時代からの歴史が色濃く残っている地区でもあります。今回は、区民が大切にしている「木曾谷稲荷」と、加子母唯一のお寺「法禅寺」を「歴史の道」を参考に紹介します。

●木曾谷稲荷
赤い鳥居の稲荷大明神は、商売繁盛の神様として全国いたるところで祀られています。木曾谷稲荷にはこんな伝説が残っています。
昔、木曾谷稲荷の神様が美女に化身して農家に現れ、かいがいしく農事を手伝ってくれました。しかし、村人の失火が社側の大杉にまで燃えうつり、七日七晩消えませんでした。その時「お名を名乗るは恥ずかしけれど、わたしや木曾谷杉のもと」と唄いながら加子母川に棹さして下る者がありました。これは稲荷の神様で、三河国の豊川に到つたと言われています。
現存する棟札(建築・修築の記録に棟木・梁など高所に取り付けた札)は、宝暦5年(1755)以来14枚に登り、それだけ信仰があつたのでしょう。
今でも3月には春祭りが行われ、子ども達もくじ入り団子投げを楽しみにして



右:木曾谷稲荷/左:法禅寺

●法禅寺
加子母には神社は数多くありますが、お寺はつしかありません。曹洞宗万灯山法禅寺です。上桑原地区の一番高いところに位置し、地域を見守っています。
御本尊は、華嚴釈迦如来で、脇侍は普賢菩薩と善財童子です。はじめ、上桑原には大威徳寺の末寺「極楽寺」がありましたが大威徳寺の廃滅とともに衰微して広い境内に小さな草庵を残すのみとなりました。寛文3年(1663)和泉村洞雲寺二世善中良春の法弟子清庵良淳が万賀地区に福田寺を開設し、師の良春を初代住職に迎えて開山しました。その後、良淳は極楽寺の跡地を一村信仰の中心として最適だと考えて、福田寺を移動万灯山法禅寺と改めました。以来、300年以上続き、村内の90%が檀家さんです。

境内には、昭和39年に加子母の総社水無神社から移された「日清日露両戦役記念碑」「忠魂碑」、昭和42年に村民の浄財で建てられた「平和の塔」があり、戦争犠牲者と村政功労者の霊を慰めると共に、村民の平和への祈りが込められています。
現在も毎年、戦没者慰霊祭では、保育園の子ども達が「帰ろう 加子母 故郷へ」を歌います。【文責 本間】

